

2. 携帯電話基地局調査

2-1. 調査の概要

①調査の目的

- ・本調査は、携帯電話基地局情報を活用し、大阪市（24 行政区）、堺市（7 行政区）と 41 市町村への昼夜間別・国内外別の入込客数を推計するために実施した。

②調査手法

- ・入込客数の推計においては、NTT ドコモ「モバイル空間統計」を活用した。
- ・携帯電話ネットワークは、各基地局のエリア毎に所在する携帯電話を周期的に把握している。モバイル空間統計とは、この仕組みを利用して NTT ドコモ契約者の携帯電話の台数を集計し、ドコモの普及率を加味することで入込客数を推計したものである。
- ・訪日外国人においては、海外で契約して日本で利用（国際ローミング）された端末の情報をもとに、外国人の発地を推測している。また、法務省「出入国管理統計」における国・地域別訪日外国人数に近似するように拡大推計処理を行うことで、偏りを補正した推計値としている。
- ・分析対象は、NTT ドコモの国内ユーザー7,800 万台の携帯端末と、訪日外国人が日本国内で国際ローミングを利用した 900 万台の携帯端末。



(※1) 携帯電話の契約台数を基に法人名義やMVNO等の台数を除去して推計（2019年3月現在）

(※2) 2018年実績

(※3) 携帯電話をいつでも接続可能な状態に保つために必要なデータ

③分析軸

- ・本調査では、2018年1月～12月の1年間の入込状況について、昼夜別に整理した。
- ・なお、モバイル空間統計では、日本人・外国人の入込客数集計に用いたデータの違いから入込客数の定義が異なっている。それぞれの定義は下記となっている。

項目	日本人	外国人
分析対象期間	2018年1月～12月	2018年1月～12月
入込客数の定義 (昼間)	休日14時の月別の、他都道府県からの平均入込客数	10～18時の間に2時間以上滞在した外国人人数(総数、国・地域別数)
入込客数の定義 (夜間)	休日4時の月別の、他都道府県からの平均入込客数	2～5時の間に2時間以上滞在した外国人人数(総数、国・地域別数)

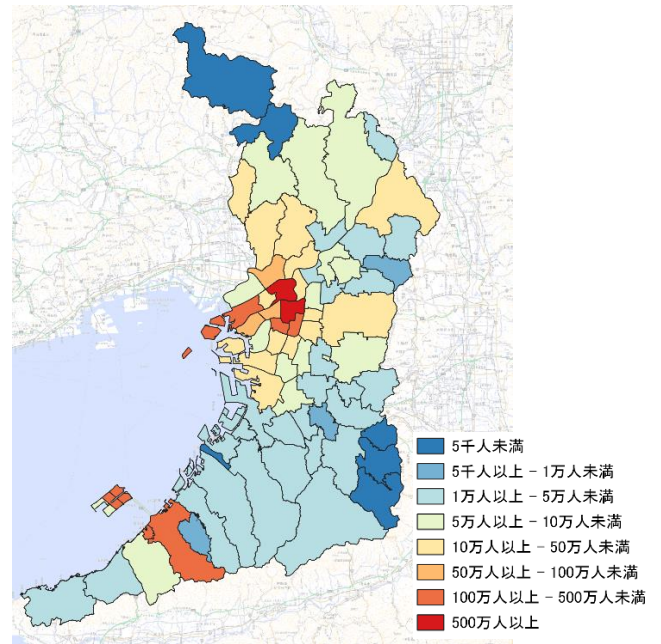
④留意事項

- ・個人情報保護の観点から、電話番号等の個人を識別できる情報は予め排除したうえで集計を行っている。また、調査対象エリア、調査対象期間、調査対象時間、集計属性(発地の国・地域等)別にサンプルを集計した結果、サンプル数が一定の閾値を超えない場合は集計・分析対象から除外する。
- ・本調査においては、大阪市(24行政区)、堺市(7行政区)と41市町村別に、月別の入込客数を積算し、年間の入込客数を推計している。そのため、入込客数を積算した値は重複を含む場合がある。

2-2. 調査結果のポイント

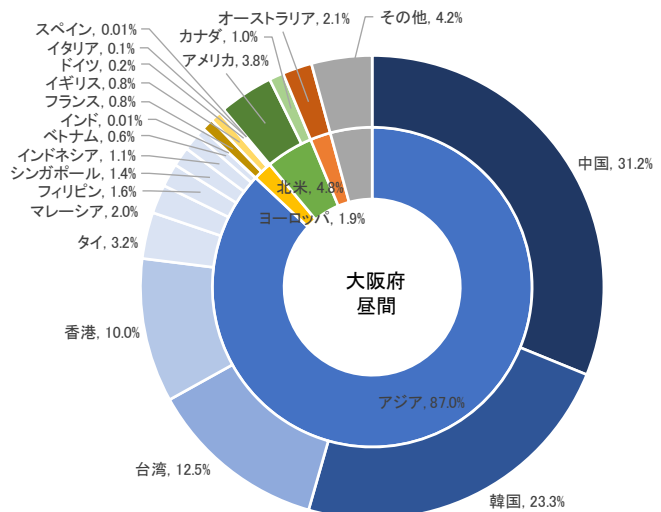
①訪日外国人の大阪市（24行政区）、堺市（7行政区）と41市町村別外国人入込状況

- ・右図は、2018年1月～12月の昼間（10～18時）に、同一市区町村内に2時間以上滞在した外国人の数を日別・市区町村別に集計し、図化したものである。
- ・最も多いのは大阪府中央区の13,953千人で、北区が5,117千人、浪速区が3,362千人と続く。
- ・これら大阪府中心部や、関西国際空港を有する田尻町、泉佐野市では年間の外国人入込客数が1,000千人を上回った。一方で、府北部、府南東部では年間入込客数が5千人を下回る町村がある。
- ・府中心部に入込客が集中する状況は、昼夜間・国内外の携帯電話基地局調査においても同様の傾向が見られた。



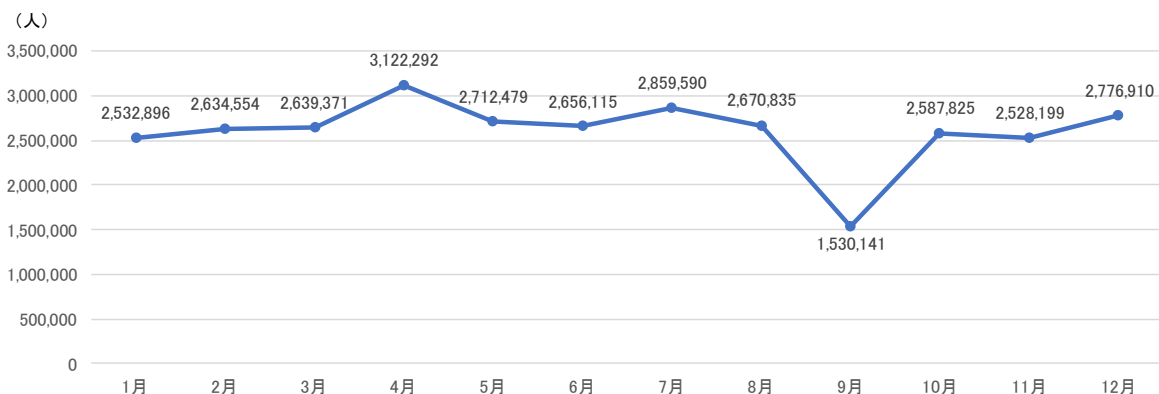
②外国人の国・地域別割合

- ・2018年の1年間（10～18時）の、大阪府への国・地域別入込客の割合を見ると、昼夜間ともに中国が約3割と最も多く、韓国が約2割、台湾・香港が約1割で、アメリカ、タイと続く。
- ・昼夜間ともにアジア地域からの入込客が9割弱を占める。



③外国人の月別入込客数

- ・2018年の大阪府への月別外国人入込客数（10～18時）を見ると、桜の時期である4月の入込客数が昼間は3,122千人と最も多く、台風21号の被害があった9月が最も少ない。



2-3. 調査の結果

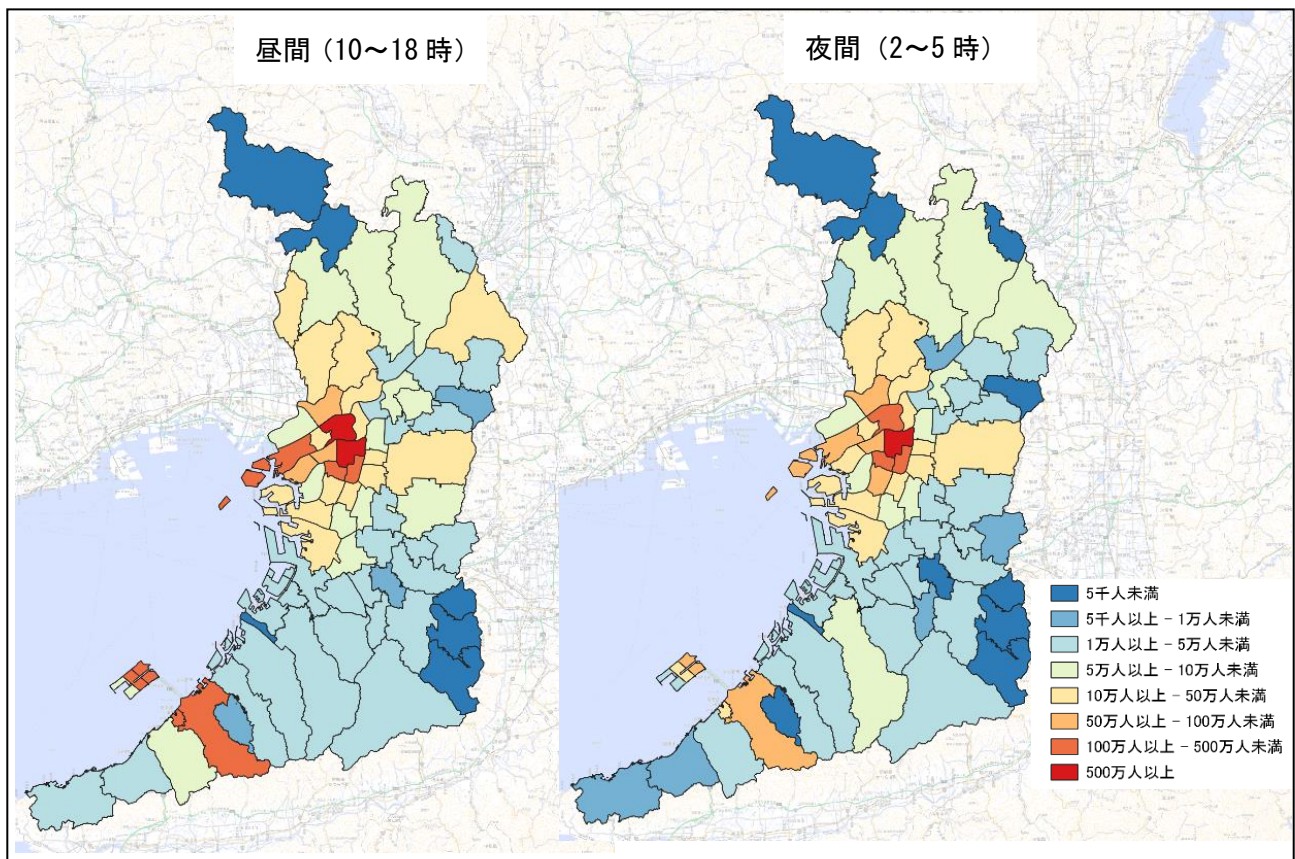
①外国人・昼間（10～18時）の入込客数

- ・2018年1月～12月の昼間（10～18時）に、大阪府内に2時間以上滞在した外国人入込客数を推計すると、大阪市中心区が13,953千人と最も多く、次いで北区が5,117千人、浪速区が3,362千人、此花区が2,675千人、天王寺区が1,471千人と続く。
- ・これらの大阪市の中心部や、関西国際空港が位置する田尻町（3,567千人）及び泉佐野市（1,743千人）では外国人入込客数が年間1,000千人を上回った。
- ・大阪市と京都府・兵庫県方面を結ぶエリアにも、入込客数が5万人を上回る自治体があるが、関西国際空港と大阪市周辺の間エリアや、府北部、府南東部では年間の入込客数が5千人を下回る町村があるなど、府内のエリアによって入込客数の差が大きい。

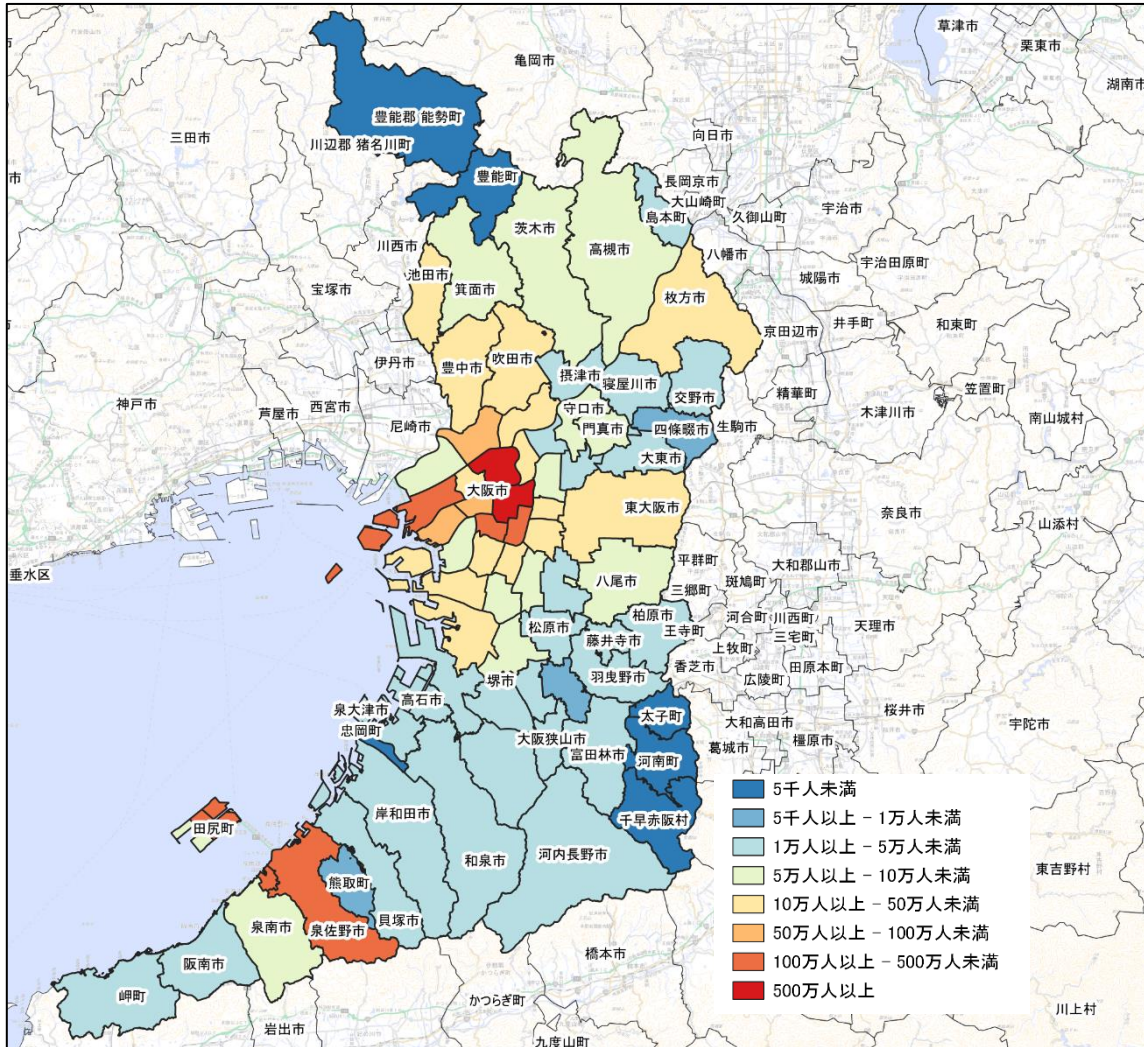
②外国人・夜間（2～5時）の入込客数

- ・2018年1月～12月の夜間（2～5時）に、大阪府内で2時間以上滞在した外国人入込客数を推計すると、大阪市中心区が10,036千人で最も多く、北区が3,136千人、浪速区が2,709千人、天王寺区が1,189千人と続く。

昼間・夜間別、市区町村別外国人年間入込客数



大阪府内市区町村別・昼間（10時～18時）の年間入込客数

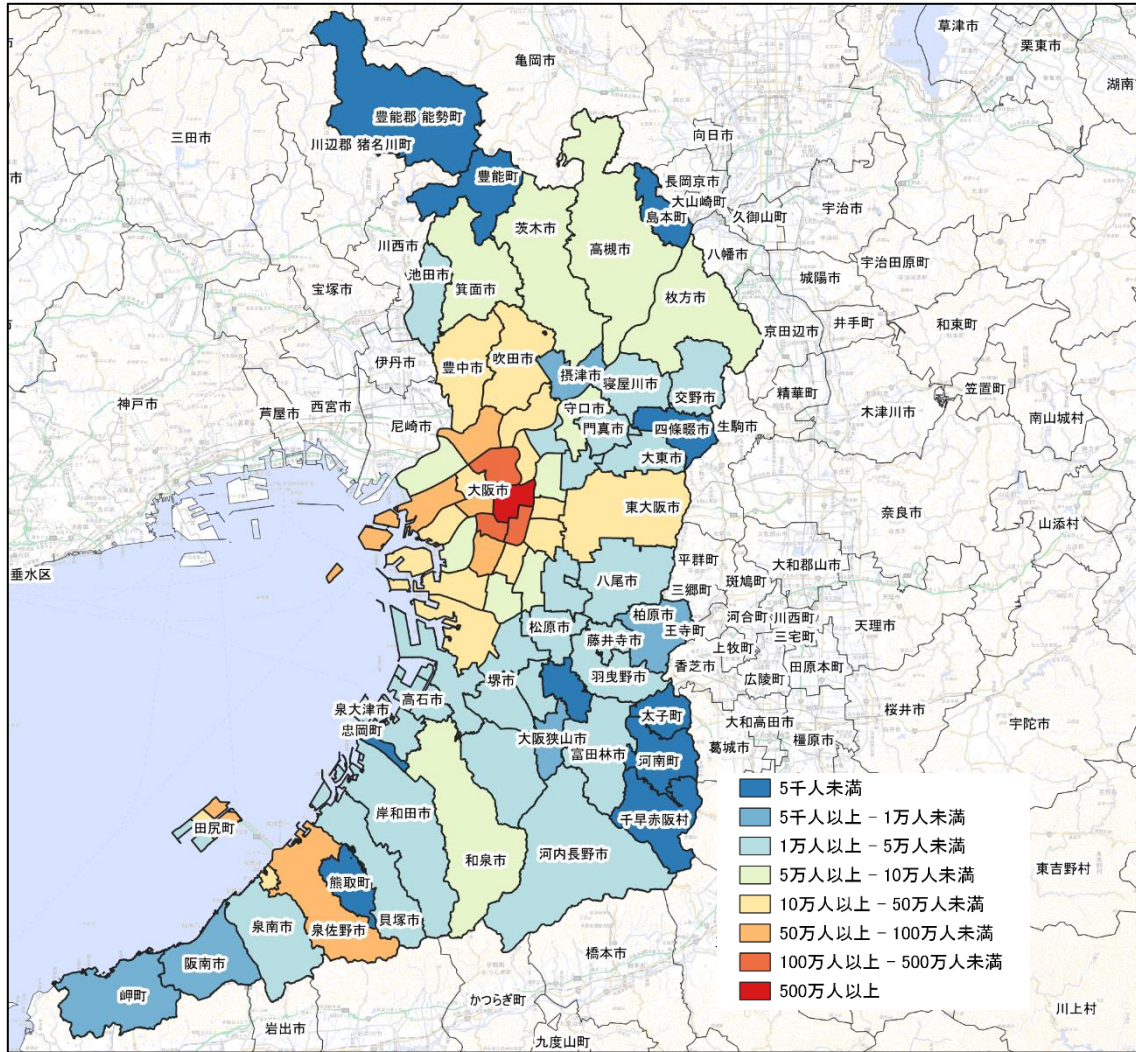


8エリア	市区町村	昼間入込(人)
大阪市	小計	31,053,690
	北区	5,117,404
	都島区	145,850
	福島区	209,187
	此花区	2,675,267
	中央区	13,953,141
	西区	801,513
	港区	760,139
	大正区	70,311
	天王寺区	1,470,744
	浪速区	3,362,039
	西淀川区	56,330
	淀川区	524,677
	東淀川区	104,034
	東成区	101,545
	生野区	125,055
	旭区	23,684
	城東区	85,027
	鶴見区	49,361
阿倍野区	420,541	
住之江区	356,389	
住吉区	80,975	
東住吉区	55,878	
平野区	48,712	
西成区	455,887	

8エリア	市区町村	昼間入込	
堺市域	小計	373,109	
	堺区	207,645	
	中区	15,734	
	美原区	6,905	
	北区	52,030	
	西区	45,928	
	東区	12,422	
	南区	32,445	
	豊能地域	小計	343,957
		能勢町	966
		豊能町	1,619
		池田市	102,750
		箕面市	88,672
		豊中市	149,950
	三島地域	小計	447,545
茨木市		70,159	
高槻市		65,110	
島本町		13,433	
吹田市		271,973	
摂津市	26,870		
北河内地域	小計	354,241	
	枚方市	104,200	
	交野市	13,066	
	寝屋川市	40,315	
	守口市	77,627	
	門真市	82,327	
	四條畷市	6,924	
	大東市	29,782	

8エリア	市区町村	昼間入込
中河内地域	小計	251,233
	東大阪市	172,297
	八尾市	66,040
南河内地域	柏原市	12,896
	小計	89,409
	松原市	16,111
	羽曳野市	13,639
	藤井寺市	10,653
	太子町	449
	河内町	1,455
	千早赤阪村	1,512
	富田林市	14,557
	大阪狭山市	9,997
河内長野市	21,036	
泉州地域	小計	5,549,489
	和泉市	48,637
	高石市	15,228
	泉大津市	27,456
	忠岡町	3,476
	岸和田市	37,033
	貝塚市	25,768
	熊取町	6,439
	泉佐野市	1,742,994
	田尻町	3,567,352
泉南市	53,379	
阪南市	10,911	
岬町	10,816	

大阪府内市区町村別・夜間（2時～5時）の年間入込客数



- 5千人未満
- 5千人以上 - 1万人未満
- 1万人以上 - 5万人未満
- 5万人以上 - 10万人未満
- 10万人以上 - 50万人未満
- 50万人以上 - 100万人未満
- 100万人以上 - 500万人未満
- 500万人以上

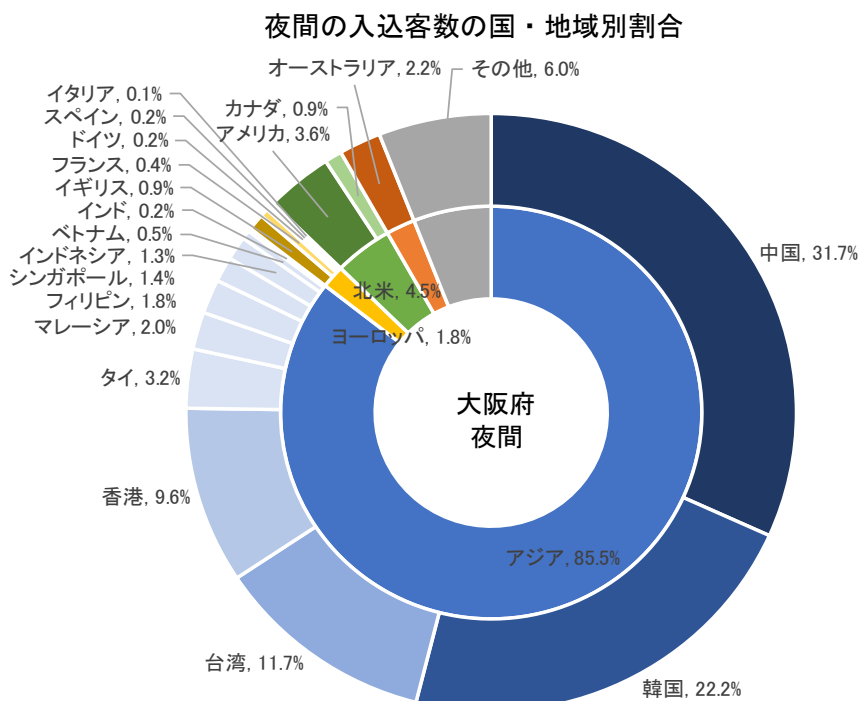
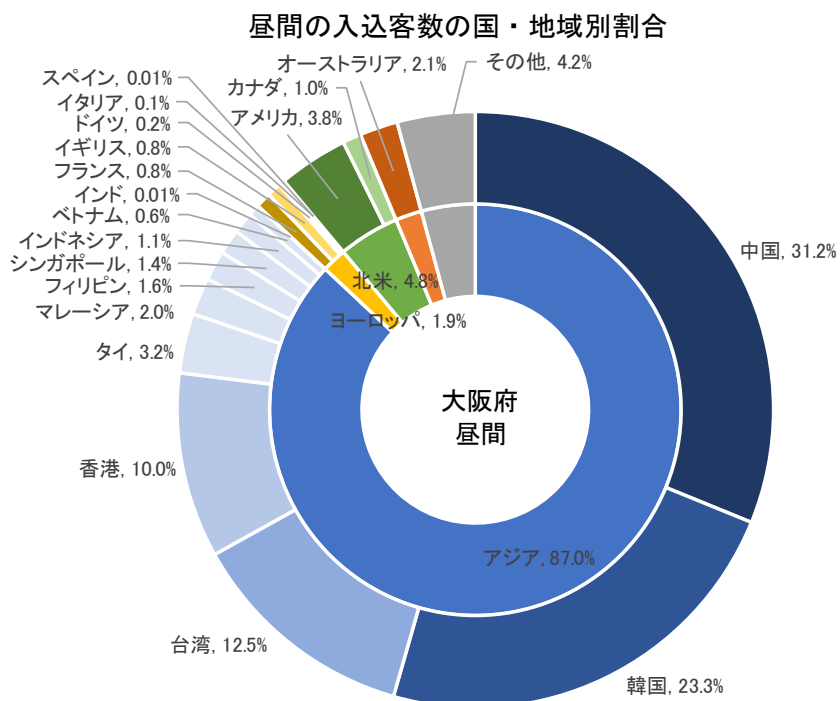
8エリア	市区町村	夜間入込(人)
大阪市	小計	21,534,848
	北区	3,136,272
	都島区	154,239
	福島区	214,124
	此花区	507,981
	中央区	10,036,192
	西区	654,554
	港区	223,572
	大正区	79,778
	天王寺区	1,189,210
	浪速区	2,709,256
	西淀川区	51,883
	淀川区	806,020
	東淀川区	125,644
	東成区	113,345
	生野区	129,526
	旭区	21,189
	城東区	77,904
	鶴見区	14,693
	阿倍野区	259,534
住之江区	326,651	
住吉区	72,127	
東住吉区	52,224	
平野区	35,152	
西成区	543,778	

8エリア	市区町村	夜間入込
堺市域	小計	372,048
	堺区	261,692
	中区	11,159
	美原区	3,341
	北区	27,098
	西区	33,026
	東区	11,619
	南区	24,113
	小計	212,766
	豊能地域	能勢町
豊能町	316	
池田市	36,416	
箕面市	51,583	
豊中市	123,804	
小計	305,804	
三島地域	茨木市	50,981
	高槻市	52,317
	島本町	2,154
	吹田市	192,768
摂津市	7,584	
小計	239,356	
北河内地域	枚方市	67,191
	交野市	10,453
	寝屋川市	31,736
	守口市	82,528
	門真市	18,511
	四條畷市	4,479
大東市	24,458	

8エリア	市区町村	夜間入込
中河内地域	小計	225,115
	東大阪市	174,555
	八尾市	42,559
柏原市	8,001	
小計	67,244	
南河内地域	松原市	13,182
	羽曳野市	10,296
	藤井寺市	10,183
	太子町	0
	河南町	0
	千早赤阪村	0
富田林市	10,903	
大阪狭山市	6,959	
河内長野市	15,721	
小計	985,743	
泉州地域	和泉市	50,930
	高石市	14,499
	泉大津市	40,116
	忠岡町	1,530
	岸和田市	21,957
	貝塚市	25,120
	熊取町	4,780
	泉佐野市	555,317
田尻町	216,832	
泉南市	36,145	
阪南市	9,372	
岬町	9,145	

③外国人・国地域別割合

- ・昼間・夜間ともに中国が約3割と最も多く、韓国が約2割、台湾・香港がそれぞれ約1割、アメリカが約4%、タイが約3%と続く。
- ・昼夜いずれもアジアからの比率が約9割を占める。

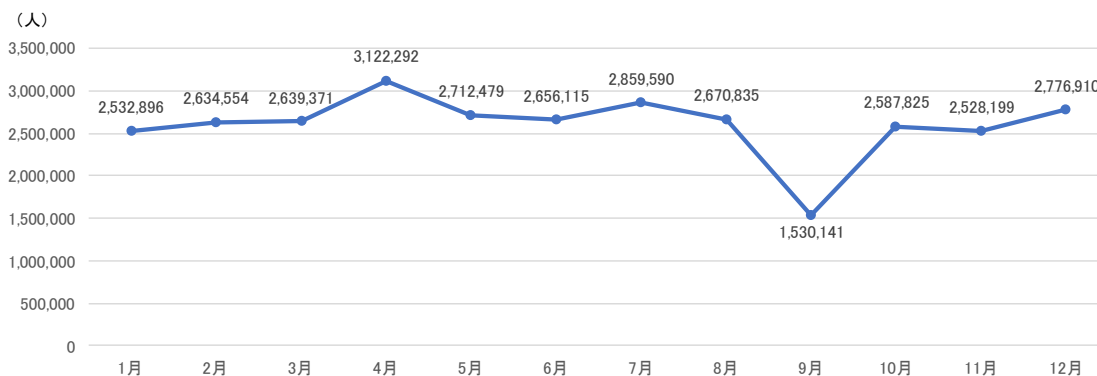


資料：NTT ドコモ「モバイル空間統計」(H30年)

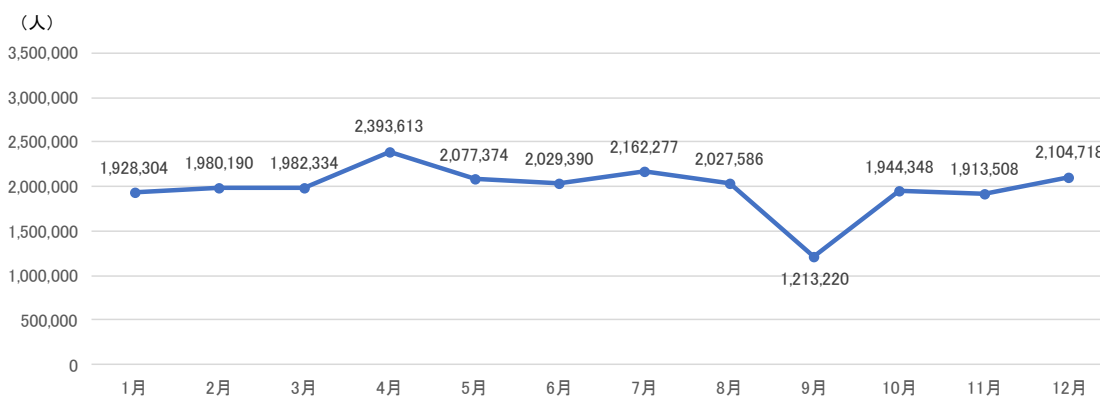
④外国人・月別入込客数

- ・月別の入り込み客数を見ると、4月の入込客数が昼間は3,122千人、夜間は2,394千人と最も多く、台風21号の被害があった9月が最も少ない。
- ・平均すると、昼間は2,604千人、夜間は1,980千人の入込客数であり、夜間は昼間の76.9%となった。

昼間の月別入込客数総数



夜間の月別入込客数総数

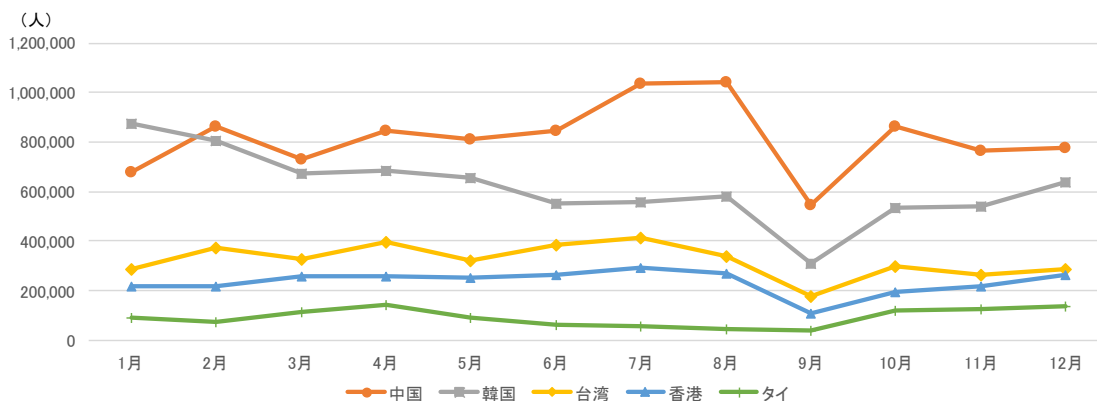


資料：内閣府「地域経済分析システム」(H30年)

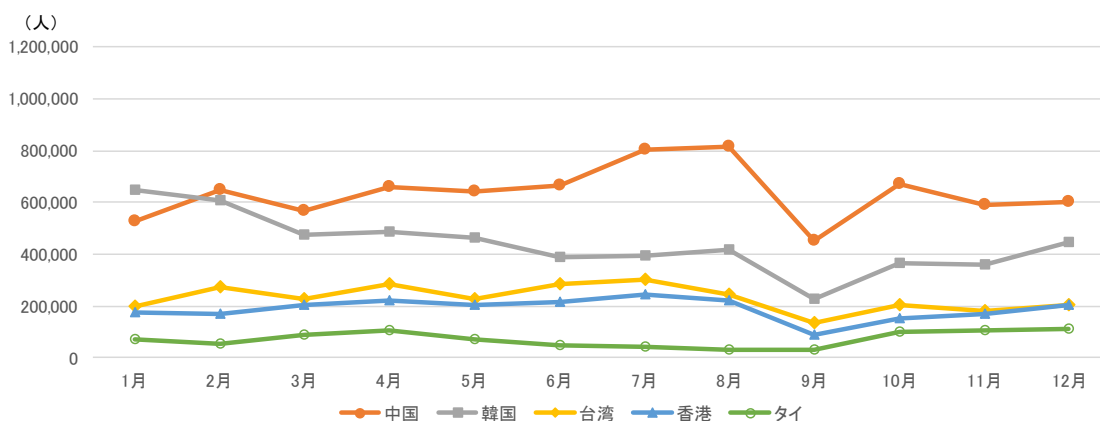
⑤外国人・月別・国地域別入込客数

・国・地域別の入込客数の月別の推移を見ると、2月～11月は中国が最も多く、1月のみ韓国が最も多い。

昼間の国・地域別・月別入込客数総数（上位5位）



夜間の国・地域別・月別入込客数総数（上位5位）



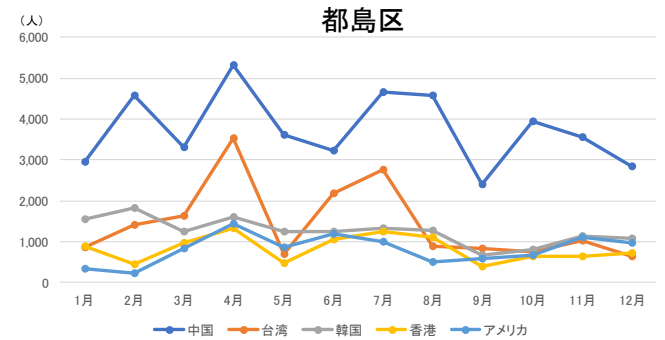
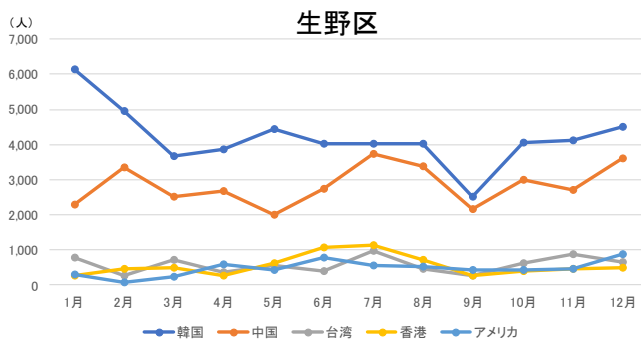
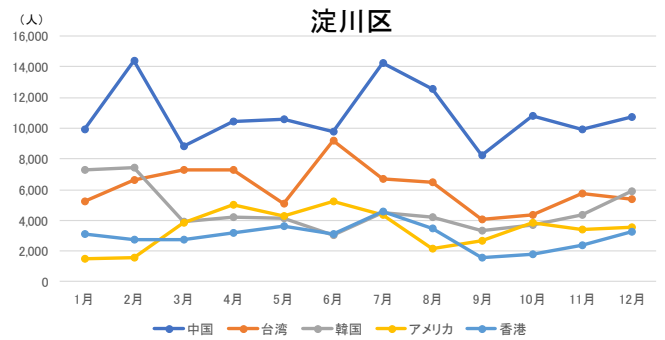
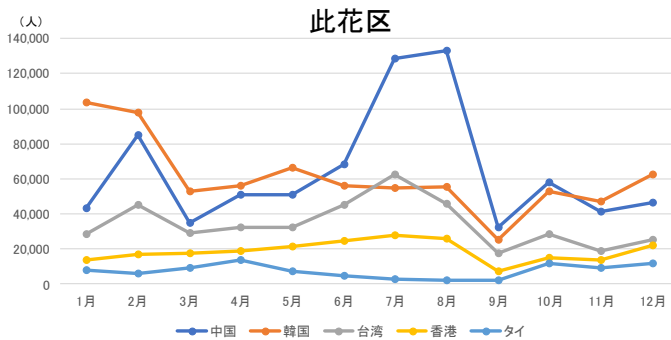
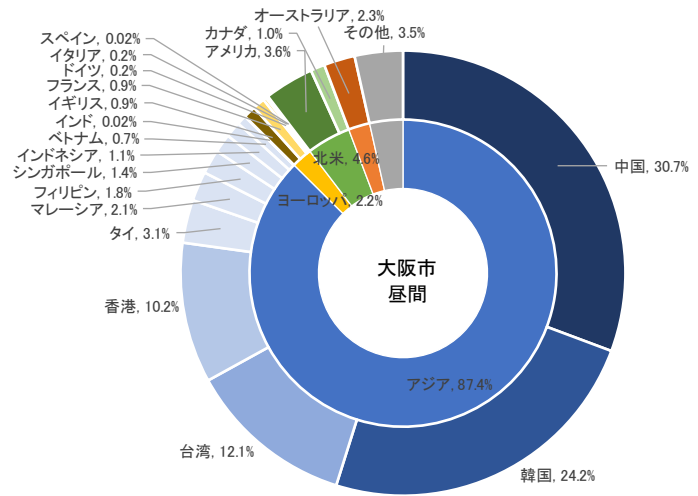
資料：NTTドコモ「モバイル空間統計」（H30年）

⑥市町村ごとの外国人入込状況

【大阪市】

- ・大阪市全体や、各区別の昼間と夜間の入込客の傾向は類似している。特に、大阪市や、昼間の入込客数が500万人を超える大阪市中心区、北区の国・地域別の比率や月別の入込客数の傾向は、大阪府全体の状況より近い。
- ・此花区はアジアからの割合が91.5%と、大阪府全体におけるアジアの比率（87%）を4.5ポイント上回り、夏期に入込客が増加する。
- ・淀川区はアメリカが7.5%、オーストラリアが4.7%など、大阪府と比較して欧米豪の比率が高く、アジアの比率が低い。区内に立地する食品や製菓等のグローバル企業へのビジネス客に加え、新大阪を利用して大阪から兵庫、広島方面へ広域に回遊する欧米豪からの外国人が訪れていると推測される。
- ・コリアンタウンや鶴橋を有する生野区は、韓国人の比率が約4割と最も高い。浪速区も韓国人の比率が30.4%と最も高い。元旦・旧正月を含む1月、2月の入込客が多い。
- ・毛馬桜之宮公園がある都島区は、4月の入込が19,944人で最も多く、最も少ない9月（7,761人）の約2.6倍であった。4月は中国や台湾からの入込客が増加する。

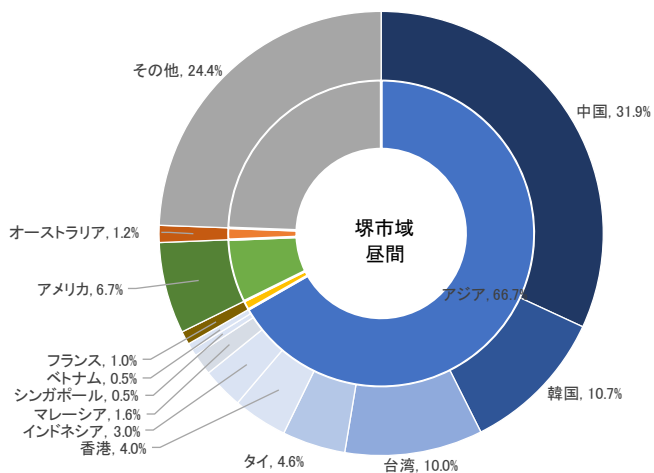
大阪市における昼間の入込客数の国・地域別割合



【堺市】

- 堺市は、大阪府全体と比較して韓国（10.7%）や香港（4.0%）の割合が低く、アメリカ（6.7%）や、東南アジア諸国の比率が高い。
- 特に、堺市堺区は、タイ（5.3%）、インドネシア（5.3%）など、東南アジアの比率が高い。

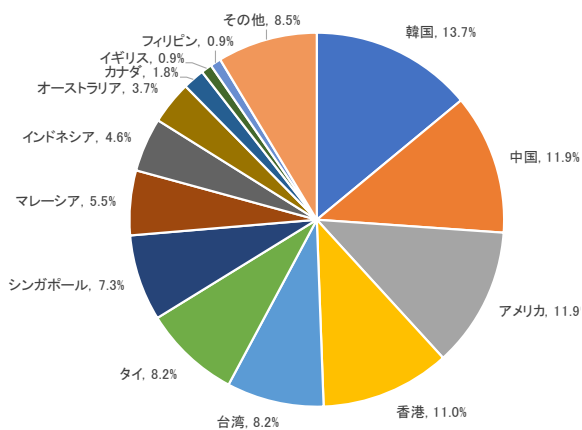
堺市における昼間の入込客数の国・地域別割合



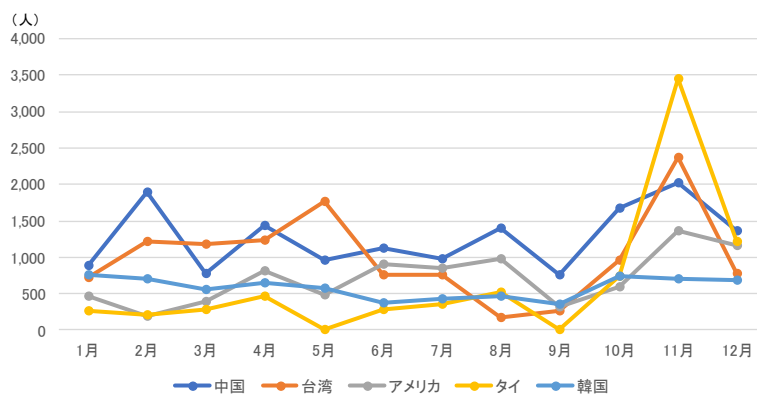
【その他市町村】

- 池田市は、韓国が 13.7%、中国が 11.9% など、アジアの比率が低く、アメリカ（11.9%）や、タイ（8.2%）、シンガポール（7.3%）、マレーシア（5.5%）など東南アジアからの入込客の割合が高いという特徴がある。東南アジア各国にも普及しているカップラーメンの影響が考えられる。
- 箕面市は、箕面公園の紅葉がピークを迎える 11 月の入込客数が 17,168 人と最も多い。特に、11 月はタイ人が国・地域別で最も多く、月間の入込客数は約 3,500 人となった。
- サントリー山崎蒸溜所がある島本町は、年間・昼間の外国人入込客数が 13,342 人と多くはないが、アメリカの割合が 23.9% で、国・地域別で最も高いという特徴がある。
- 門真市は、香港（18.1%）や台湾（15.5%）、アメリカ（7.7%）の割合が高く、韓国（3.4%）が低い。
- 泉佐野市や田尻町は、関西国際空港が台風 21 号による被害を受けた 9 月の入込客数がピーク時である 4 月の約 4 割となった。

池田市



箕面市



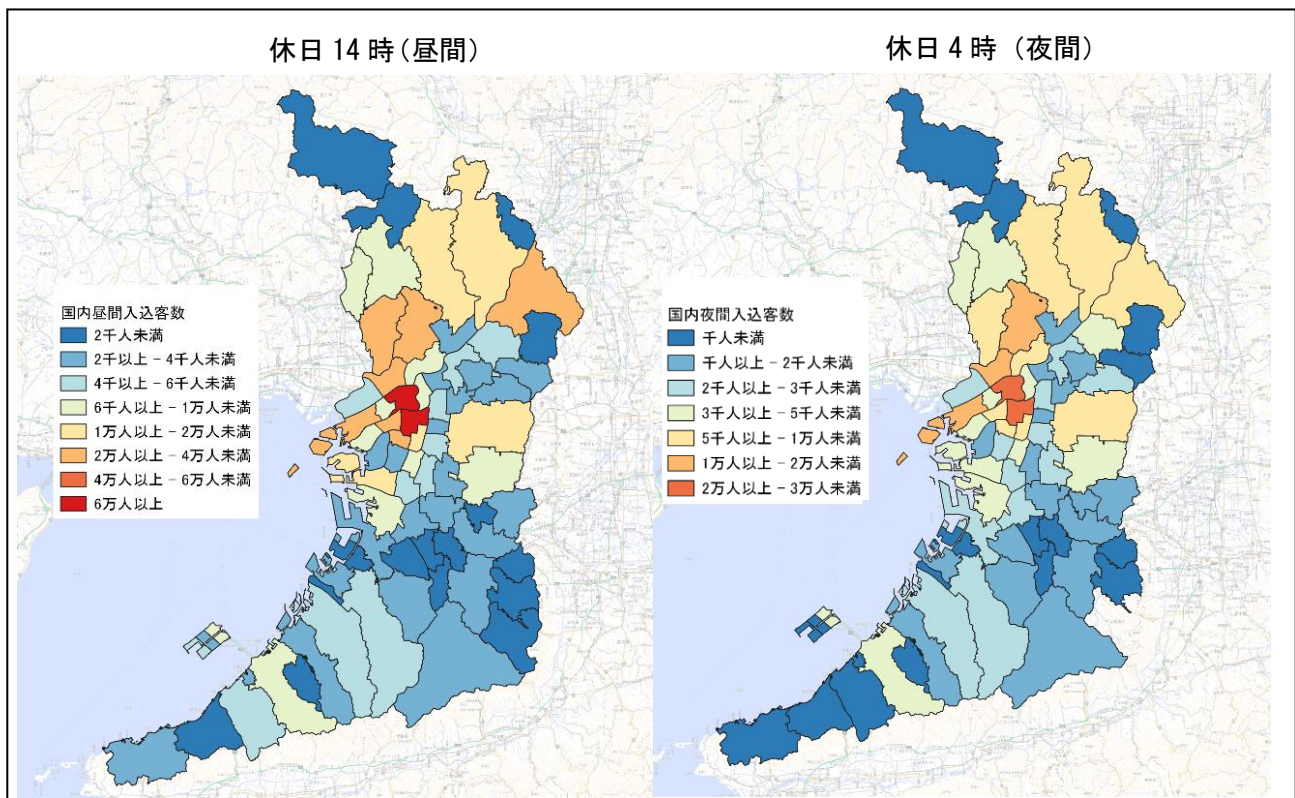
⑦日本人・休日 14 時（昼間）、市区町村別・他都道府県からの入込客数

- ・2018 年 1 月～12 月の休日 14 時時点における、他都道府県から大阪府内への入込客数を推計すると、大阪市が年間平均 387,897 人で最も多い。以下、吹田市が 26,829 人、堺市が 21,437 人、枚方市が 20,685 人、豊中市が 20,613 人であった。
- ・大阪市内の区別では、北区が最も多く、年間の休日の平均入込客数は 106,540 人であった。次いで多いのが中央区の 66,283 人であり、此花区の 31,438 人、淀川区の 22,661 人と続く。

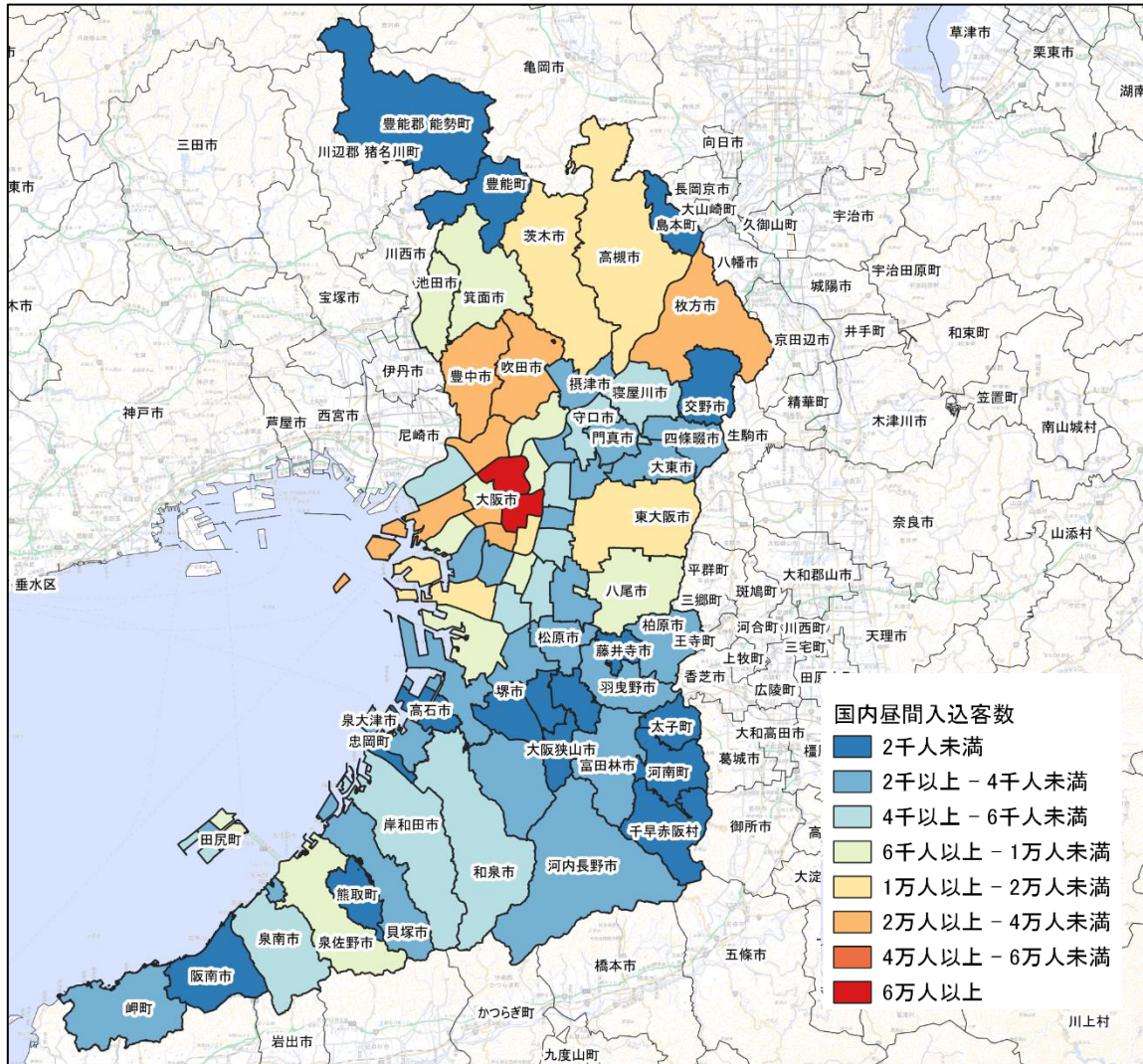
⑧日本人・休日 4 時（夜間）、市区町村別・他都道府県からの入込客数

- ・2018 年 1 月～12 月の休日 4 時時点における他県から大阪府内への入込客数を推計すると、大阪市が平均 148,580 人で、昼間と同様に最も多い。次いで堺市が 13,523 人、吹田市が 12,818 人、東大阪市が 9,167 人と続く。
- ・大阪市内の区別では、北区が 26,801 人、中央区が 26,286 人、淀川区が 14,693 人、此花区が 10,500 人であった。
- ・他都道府県からの入込客数の状況は昼間と夜間でほぼ同様であり、大阪市北区・中央区を中心に大阪市内に入込客数が集中している。大阪市の入込客数は、昼夜ともに他の市町村の 10 倍以上であった。
- ・また、京都府や兵庫県、奈良県など他府県とのアクセスが良く、宿泊施設数・客室数が多い府北部の吹田市、枚方市、豊中市、東大阪市の入込客数が多い。
- ・一方で、府北西部の中山間地域や、南部の関西国際空港以外のエリアでは入込客数が昼夜ともに数千人と比較的少ない。

昼間・夜間別、他都道府県から大阪府内市町村への入込客数



大阪府内市区町村別・14時（昼間）の年間入込客数

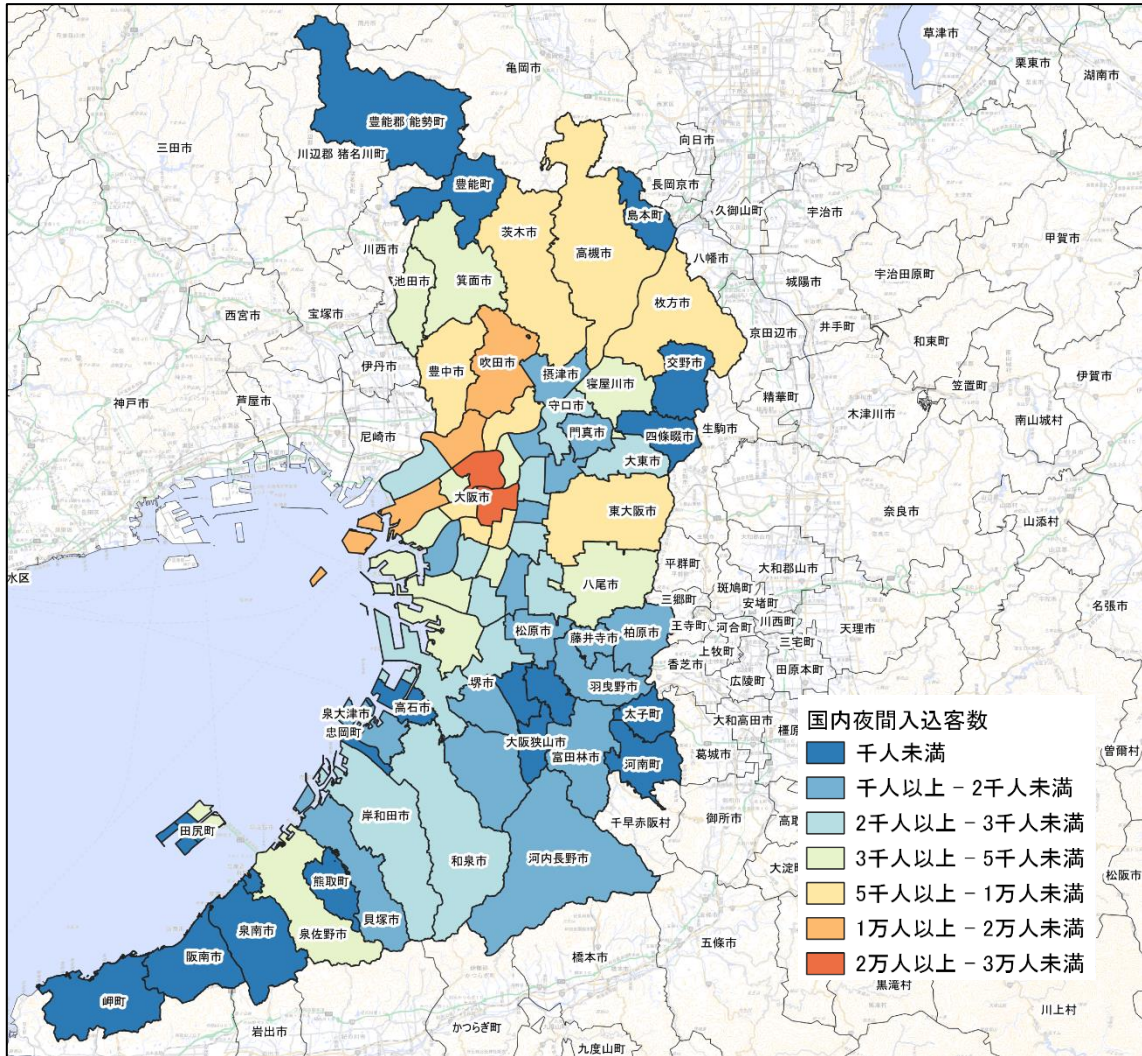


8エリア	市区町村	昼間入込(人)
大阪市	小計	387,897
	北区	106,540
	都島区	6,713
	福島区	8,883
	此花区	31,438
	中央区	66,283
	西区	21,176
	港区	9,784
	大正区	3,950
	天王寺区	16,620
	浪速区	20,938
	西淀川区	5,378
	淀川区	22,661
	東淀川区	7,534
	東成区	2,808
	生野区	4,459
	旭区	2,440
	城東区	4,741
	鶴見区	3,698
	阿倍野区	9,817
住之江区	14,623	
住吉区	4,154	
東住吉区	5,897	
平野区	3,644	
西成区	3,718	

8エリア	市区町村	昼間入込	
堺市域	小計	21,437	
	堺区	6,996	
	中区	1,912	
	美原区	993	
	北区	3,824	
	西区	3,615	
	東区	1,356	
	南区	2,742	
	小計	38,909	
	豊能地域	能勢町	1,203
		豊能町	632
		池田市	8,876
		箕面市	7,586
		豊中市	20,613
	小計	59,729	
三島地域	茨木市	12,945	
	高槻市	15,041	
	島本町	1,771	
	吹田市	26,829	
摂津市	3,143		
小計	42,149		
北河内地域	枚方市	20,685	
	交野市	1,981	
	寝屋川市	5,926	
	守口市	4,044	
	門真市	2,971	
	四條畷市	2,596	
	大東市	3,947	

8エリア	市区町村	昼間入込
中河内地域	小計	28,179
	東大阪市	17,879
	八尾市	7,287
柏原市	3,013	
小計	16,338	
南河内地域	松原市	2,696
	羽曳野市	2,989
	藤井寺市	1,825
	太子町	503
	河南町	801
	千早赤阪村	280
	富田林市	2,948
大阪狭山市	1,328	
河内長野市	2,969	
小計	38,026	
泉州地域	和泉市	5,584
	高石市	1,656
	泉大津市	2,709
	忠岡町	191
	岸和田市	4,420
	貝塚市	2,045
	熊取町	1,140
	泉佐野市	8,397
	田尻町	3,381
泉南市	4,921	
阪南市	1,541	
岬町	2,040	

大阪府内市区町村別・4時（夜間）の年間入込客数



国内夜間入込客数

- 千人未満
- 千人以上 - 2千人未満
- 2千人以上 - 3千人未満
- 3千人以上 - 5千人未満
- 5千人以上 - 1万人未満
- 1万人以上 - 2万人未満
- 2万人以上 - 3万人未満

8エリア	市区町村	夜間入込(人)
大阪市	小計	148,580
	北区	26,801
	都島区	3,811
	福島区	4,445
	此花区	10,500
	中央区	26,286
	西区	7,579
	港区	4,471
	大正区	1,145
	天王寺区	6,115
	浪速区	7,673
	西淀川区	2,229
	淀川区	14,693
	東淀川区	5,855
	東成区	1,939
	生野区	2,150
	旭区	1,779
	城東区	2,907
	鶴見区	1,397
	阿倍野区	3,327
住之江区	4,515	
住吉区	2,293	
東住吉区	1,968	
平野区	2,223	
西成区	2,480	

8エリア	市区町村	夜間入込
堺市域	小計	13,523
	堺区	4,860
	中区	1,261
	美原区	342
	北区	2,109
	西区	2,326
	東区	987
	南区	1,638
	小計	15,713
	豊能地域	能勢町
豊能町		370
池田市		3,429
箕面市		3,060
豊中市		8,556
小計	28,493	
三島地域	茨木市	6,936
	高槻市	6,617
	島本町	518
	吹田市	12,818
	摂津市	1,604
小計	18,551	
北河内地域	枚方市	7,250
	交野市	951
	寝屋川市	3,267
	守口市	2,332
	門真市	1,840
	四條畷市	824
	大東市	2,088

8エリア	市区町村	夜間入込
中河内地域	小計	14,092
	東大阪市	9,167
	八尾市	3,587
南河内地域	柏原市	1,339
	小計	8,814
	松原市	1,632
	羽曳野市	1,581
	藤井寺市	1,026
	太子町	119
	河南町	266
千早赤阪村	34	
泉州地域	富田林市	1,873
	大阪狭山市	860
	河内長野市	1,423
	小計	14,152
	和泉市	2,463
	高石市	986
	泉大津市	1,251
	忠岡町	48
	岸和田市	2,112
	貝塚市	1,058
熊取町	604	
泉佐野市	3,133	
田尻町	573	
泉南市	781	
阪南市	648	
岬町	496	

⑨日本人・休日14時・4時、月別・他都道府県からの入込客数

- ・大阪府への他都道府県からの休日・14時時点の入込客数は、通年で平均632,664人であった。月別に見ると、休暇が多い8月(664,941人)、12月(663,901人)、5月(658,155人)や、桜の開花時期である4月(655,629人)の入込が多い。
- ・休日4時時点の他都道府県からの入込客数は、通年で261,917人であった。月別に見ると、年末年始の帰省や成人式等のイベントがある1月が316,206人と最も多い。その他、14時台と同様、5月(288,940人)、4月(284,093人)、8月(283,055人)の入込が多くなっている。
- ・反対に休日14時台、4時台ともに冬季であり日数が少ない2月や、梅雨の時期かつ地震・豪雨災害があった6月、7月の入込が少ない。

